

# 幸楽会だより vol.11

大阪音楽大学同窓会会報

大阪音楽大学同窓会《幸楽会》広報委員会編集

- 02 ホームカミングデー・会長退任挨拶
- 03 2009年度総会報告・幸楽会推薦演奏会について
- 04 支部紹介
- 06 支部は今・リレー隨筆
- 07 同窓会報告
- 08 第43回幸楽会コンサート写真



## Welcome to 大阪音楽大学創立95周年記念 ホームカミングデー

卒業生懇定のオープンキャンパスを開催

2010年4月25日(日) 10:00~

## ご挨拶

会長 矢野蓉子

長いようで短い3年でした。  
同窓生の方は女性であり  
女性の会長が在つていいので  
は…と担ぎ上げられこの大  
役を引き受けることになった  
次第でした。

幸楽会の事務局はもちろん、事務局長、各委員長、委員の方々の支えのお陰で一期(3年)を無事務める事ができました。皆様方とは心底本音で話し合うこともできました。

長年続いた幸楽会推薦演奏会も参加者の減少がここ数年前から見られ、このことを何とかしなければと、これをきっかけにコンサートの見直しに取り掛かりました。

私の任期の間に実現できたのは華やかに新春を彩った幸楽会ニューアイコンサートです。幸楽会だからこそできる演奏会だと信じています。

まだまだ検討を要するコンクールについては次期会長に託してまいりたいと思っています。

最後に、大学もやがて創立100周年を迎えます。

伝統ある大学の同窓会であることを再認識し、大学と力を合わせ、大学・幸楽会の発展のため皆様方のお力添え心よりお願い申し上げます。

任期中のご支援深謝申し上げます。

**幸楽会次期会長候補に松尾昌美氏**  
現会長矢野蓉子氏の任期満了に伴い、次期の会長候補者を推薦するため、支部代表者2名を含む11名の幹事が総務委員長から委嘱され、会長選出委員会が組織されました。2009年7月27日に第1回委員会が開催され、協議の結果、松尾昌美副会長を推挙することが、委員会の決議となりました。この決議が、2009年9月28日常任幹事会、2010年1月26日役員会において審議、承認され、松尾昌美氏に内定いたしました。2010年4月25日の総会において、次期会長に推薦、承認を得ることになります。



# 大阪音楽大学創立95周年記念 ホームカミングデー

現在の母校はどうなっているのでしょうか?!

レッスン室や  
レッスン風景は?

図書館や  
博物館は?

## オープンキャンパス

今年は、創立95周年の記念事業として、総会当日に《幸楽会》会員を対象とした『オープンキャンパス』を、大学の協力を得て実施します。

日時 **2010年4月25日(日)**  
**10:00 ~ 13:00**

### ♪模擬レッスン見学

「声楽」「ピアノ」「ポピュラー」「電子オルガン」のレッスン風景の見学や「合唱」「金管アンサンブル」「弦楽アンサンブル」の授業を見学することができます。

### ♪キャンパスツアー

練習室を始め、ザ・カレッジ・オペラハウス、音楽博物館を在学生がガイドします。

### ♪図書館七開館 などなど

図書館利用カード(図書・楽譜の貸出可能)発行希望の方は、印鑑と身分証明証をご用意下さい。

※駐車場はありませんので近隣のコインパーキングをご利用ください。

### タイムスケジュール

9:30 支部交流会受付(会議室C・D)

10:00 オープンキャンパス受付開始  
本校正門入口

10:30 オープンキャンパススタート

#### ランチタイム

おにぎりお茶のセット(400円)

※総会用返信ハガキでお申込下さい。

ぱうぜ1階で飲み物ケーキを販売。

13:30 総会受付開始  
ミレニアムホール

#### 学生アンサンブルコンテスト

総会の後、  
学生アンサンブルコンテストの本選をします。

皆さんの審査で金賞・銀賞・銅賞が決まります。

15:30 懇親会

#### 立食パーティー

会費無料。

情報交換できる最高の機会!

学生アンサンブルコンテストの結果発表。

### 同期会を開催されてはいかがでしょうか?

この機会に同期の皆さんでお集まりになってはいかがでしょうか?当日同期会をご予定の方は幸楽会事務局までお知らせ下さい。

# 幸楽会だより

# 2009年度総会

2009年4月19日(日)午後1時より母校ミレニアムホールにおいて幸楽会2009年度総会が開催されました。

開会宣言に統いて、矢野会長より、「昨年スタートした「幸楽会特別推薦制度」に象徴される、母校と同窓会のさらなる連携を計りたい、さらに、2010年は母校創立95周年に当たるので、総会を「ホームカミングデー」として盛大に催したい」との挨拶があつた後、会長より山口宏美会員を選議長に選任したい旨の提案があり、満場一致で議長に選出。

議題に基づき、新入会員(2009年度卒業生)537名および、新入準会員(2009年度入学生)430名の入会が承認される。また、各委員会よりの報告、支部交流会報告がなされ総会を無事終了する。特に会員の諸氏には、図書館利用が学生と同等の扱いになる旨が広報委員会より報告される。

その後、2008年度事業報告・同会計報告が別紙資料に基づいて説明され、監査報告の後承認される。

続いて、2009年度事業報告・同予算案が説明され、承認される。また、各委員会よりの報告、支部交流会報告がなされ総会を無事終了する。特に会員の諸氏には、図書館利用が学生と同等の扱いになる旨が広報委員会より報告される。

総会終了後、学生アンサンブルコンテストとミニ・コンサートが行われました。

学生アンサンブルコンテストは、予選を通過した、金管五重奏・二重唱・フルート四重奏の3グループで本選が行われ、総会出席者による投票の結果二重唱の3人(川下喬子さん・小林峻さん・福田容子さん)が金賞に決定しました。最優秀賞受賞者は、ピアノの三浦横子さんとソプラノの中侑子さんの演奏でした。

懇親会は場所を学生食堂『ぱうぜ』に移して開催しました。ジャズ・ポビュラー専攻の参河智嘉さんと濱田道子さんの演奏を聞きながら、あちらこちらで楽しそうに盛り上がっていました。当日置かせていただきました募金箱「あわせの箱」には40300円のご寄付が寄せられました。ありがとうございました。

♪活躍していく方がどんどんと卒業生として出てこられます。

・出演者・参加者の声(抜粋)

「これまで一緒に楽しめるコンサートなどを開催していました。(卒業生)  
 ♪子連れと一緒に楽しめるコンサートなどを開催してほしいです。(卒業生)  
 ♪これからも、アンサンブルなどひとつひとつのことを、頑張っていきたいと思います。(En.Con.金管アンサンブル)  
 ♪緊張したけど、すごく楽しく演奏することができます。た。お客様もたくさんいらっしゃり温かかったです。このような賞を頂けて、光榮です。これからも、この4人で活動を続けたいです。(En.Con.フルート)  
 ♪本日はありがとうございました。このような賞をいただけて光榮です。お世話になった皆様に対しても感謝の気持ちを贈りたいです。(En.Con.声楽)  
 ♪客席には大先輩のたくさんの先生方が演奏を聴いてくださり、いつもと違う雰囲気とともに緊張しました。とても良い機会をいただけました。(ミニ・コンサート出演者)

## 同窓会幸楽会事業についてのお願い

半世紀にわたる会員子弟の研鑽発表の場として、意義ある演奏会として認知されておりました幸楽会推薦演奏会でございますが、前号でご案内致しておりましたところ、55回をもつて終了し、コンクール形式のものに発展させる予定でした。

しかし、コンクール検討委員会で検討を重ねた結果、自治体や大企業の主催するコンクールが多い中、幸楽会という組織で、近畿圏の会員門下生の方々のご参加が殆ど見込まれない状況や、現在の社会情勢において、参加者の確保や、催しそのものの意義が社会的に認知される事の難しさが浮き彫りになつて参りました。

そこで、委員会と致しましてはコンクールの開催年を少し遅らせる事とし、同窓会として相応しい催しにするべく、母校100周年にむけ今後も検討を重ねる事になりました。どうかご理解賜りますようお願い申し上げます。

## 幸楽会特別推薦についてのお願い

幸楽会特別推薦は専願です。合格決定後は必ず入学して頂く事がルールです。会員各位におかれましては、昨今の経済状況等厳しい折入学辞退者を出さないためにも、事前に受験生の就学意志確認を十分に行つて頂いた後、ご推薦下さいますようお願い申し上げます。大学側とは信頼関係でこの制度が成り立つております。辞退者が出了場合推薦資格を問われかねない恐れがございます。ご理解賜り今後とも多くのご推薦を頂きますよう重ねてお願い申し上げます。

## 第55回幸楽会推薦演奏会結果

大学		
学科・専攻	志願者数	合格者数
作曲学科	0	-
作曲専攻	0	-
音楽学専攻	0	-
声楽学科	5	5
器楽学科	23	23
ピアノ専攻	16	16
オルガン専攻	0	-
管楽器専攻	4	4
弦楽器専攻	2	2
打楽器専攻	1	1
邦楽専攻	0	-
<b>合計</b>	<b>28</b>	<b>28</b>

短大		
コース	志願者数	合格者数
作曲	0	-
声楽	3	3
ピアノ	22	22
管楽器	2	2
弦楽器	0	-
打楽器	0	-
邦楽	0	-
ジャズ	0	-
ポビュラー	2	2
ミュージカル	0	-
電子オルガン	7	7
<b>合計</b>	<b>36</b>	<b>36</b>

ピアノ 14名(小学生7名、中学生4名、高校生3名)・声楽 小学生1名・ヴァイオリ

ン 小学生1名・ピアノ連弾(小学生)・合唱(小学生 中学生・高校生以上)の応募者に支

部代表6名(熊本、徳島、福井、岐阜)、合計22名と2組が参加して2009年7月19日、ザ・カレッジ・オペラハウスで開催いたしました。

金賞はヴァイオリンの陳汰熙さん(小5)、ピアノ佐藤裕佳さん(中1)、野田知美さん(高3)、声楽の松平幸さん(高3)が選ばれました。

銀賞は8名2組、銅賞は10名でした。

# H INFO.

## 京都府中丹支部 支部長:河田英子

今年度の活動としまして、「ほのぼのコンサート」「綾部青年会議所クリスマス会」に参加させていただき、11月には専攻科学生によります「オータムコンサート」のお手伝いをさせていただきました。そして、2010年の支部総会で卒業生による演奏会を予定し、企画中です。ひとりでも多くの会員の方に演奏に参加していただきたいと思っております。今後も地域の皆様に暖かい音楽をお届けできるように頑張っていきたいと思っております。

## 和歌山県支部 支部長:新田博昭

2010年4月29日(祝)午後1時半より県庁前音楽文化堂2Fにて和歌山県支部総会(OBの集い)とミニコンサートを開きます。また、7月10日(土)午後1時半より「第9回リリカ・コンサート」(会員の子弟による演奏会)が県庁文化会館小ホールにおいて開催されます。会員の皆様には新しい年を迎え、ますますのご活躍をお祈りいたします。また、和歌山県支部の行事には奮って参加してください。写真は「第19回幸楽コンサート」2009年9月27日(日)県民文化会館小ホールでの出演者の記念写真です。



## 姫路支部 支部長:井上敏典

設立11年目を迎えた姫路支部では今年度も行事が盛りだくさん。支部総会と懇親会、定期演奏会、楽器講習会そして在学生のための演奏会。どの催しにも多くの参加者があり、世代を超えた交流や懐かしい再会を楽しんでいます。特に定期演奏会では10組18名が出演。ジャンルもピアノ独奏や声楽以外にサクソフォン、トランペットやクラリネットのアンサンブルやフルートとギターで奏でるピアソラなど盛りだくさん。300席のホールが満席となりました。

姫路支部での活動を希望されるかたはぜひ kougaku\_himeji@yahoo.co.jp までお問い合わせください。



## 三重支部 支部長:福嶋正俊

今年度は4月に松阪コミュニティ文化センターで新人3人を迎えてフレッシュコンサートを行いました。イタリア・ドイツ・日本ものなどの歌曲、モンサルバーチェやベルクやショパンのピアノ曲、その他にもフルートの二重唱など盛り沢山の演奏会となりました。合唱曲には、林誠先生に指揮していただき、普段聴く童歌とは違うすばらしいものになりました。8月には、岐阜支部の演奏会にご招待いただき、林先生の指揮の元、童歌とトスティの歌曲の合唱を演奏しました。来年4月3日に松阪コミュニティ文化センターで演奏会を予定しています。

## 関東支部 支部長:東由桔子

関東支部では、毎年都内ホテルでの【総会・懇親会】において、関東支部の会員や幸楽会本部、大学のご協力をいただいて30~40分のスペシャルイベントを行っています。これまでの素敵な、幸せなひとときを少しばかりご紹介しますと、昨年はピティナコンピティション作曲部門で受賞された安倍美穂さんの演奏とお話、大先輩五十嵐喜芳さんの魅力たっぷりのお話、一昨年はその年、大音の学部を優秀な成績で卒業されたピアノとクラリネットのお二人とオペラ研修生ソプラノの木村真理子さんの演奏でした。それ以前には、ピアノの丸山耕治さん、テノールの小貫岩男さんの演奏や、元学長西岡先生の「鳥のお話」、藤田隆先生の「リコーダーとお話」など、またジャズやシャンソンを楽しく味わった時もありました。今年5月9日(日)の【総会・懇親会】においても楽しいイベントを企画しています。



## 石川県支部 支部長:四柳由恵

石川県支部では、昨年2009年9月13日(日)金沢市アートホールで「第8回大阪音楽大学幸楽会石川県支部オータムコンサート」を開催致しました。

今回は初めて賛助出演にヴァイオリンの村田宣子先生、ピアノの北村美奈子先生にパートーヴェン作曲「ヴァイオリンソナタ8番」エルガー作曲「愛の挨拶」を演奏して頂きました。お陰様でコンサートはアットホームな中、一層盛り上がりを見せ盛会に終えることが出来ました。そして、大学との支部交流が反映されていることに改めて有り難く感謝を致しました。会場はほぼ満席で内容も非常に好評でした。会員数が小規模な我が支部会員は仕事はもとより結婚、出産、育児、介護等々問題を抱えながら、卒業生として支部の発展、母校の反映に活動を懸命に行っています。「和気あいあい、地道に」をモットーとしている石川県支部ですが、これからのご時世、音楽芸術を如何に伝道していくか?課題であるような気が致します。各支部の皆さんで協力し合って頑張つて行こうではありませんか!



## 北海道支部 支部長:明楽みゆき

ホワイトイルミネーションが幻想的な大通公園が、冬から春を迎える時期に北海道はウィンタースポーツで賑わいます。

会員は子育てやレッスン、それぞれ独自の演奏活動を活発に行いながらもコンサートの練習で一旦集まれば演奏へのこだわりと仲間に会えた喜びでリハーサルが延々続く嬉しい状況になります!

同窓の絆の強さが、こんなにも音楽に更なる喜びを与えるのか音楽が私達を更にパワーアップさせてくれます。

来年度はより多くの会員に声を掛けいろいろ企画で広い北海道を熱く出来ればと考えています!

乞うご期待!

写真は、シェラトンホテル札幌でのクリスマスコンサート



## 富山県支部 支部長:塚原早苗

富山県支部では、8月11日に高岡市で『研究演奏会』を開催しました。内容はピアノと声楽の演奏及び、ジョン・ラターや日本の歌のアンサンブルで、会員が女性ばかりということもあり、本学大学院修了の北村雅彦(T)さんと地元出身で東京芸大卒業の渡辺洋輔(Br)さんを特別ゲストに迎え、2時間余りの楽しいコンサートとなりました。お客様からも好評をいただき、会員一同「これからも頑張りましょう!」と誓ってお別れしました。

次年度は講習会を予定しています。

## 岐阜支部 支部長:服部みすず

昨年度総会にて前支部長久野以早夫が、支部長職を退き、服部みすゞが後を引き継ぐこととなりました。

幸楽会岐阜支部では毎年2つの演奏会を柱に、年1度の総会を含め活動を続けております。

1つは夏に開催する、《幸楽会》岐阜支部演奏会。昨年度で46回を数えることとなりました。林誠先生率いる三重支部との交流演奏で、大いに盛り上がりました。写真はそのときの記念写真です。

2つ目は、毎年1月第2日曜日に開催する、推薦演奏会です。今年度は、佐藤千子先生を審査委員長にお迎えして、1月10日(日)に行いました。

本部の推薦演奏会は残念ながら、昨年度で終了してしまいましたが、岐阜支部では、又違う道を模索し何とか続けて行きたいと思っています。

今年、1月10日、推薦演奏会後に総会を開催しました。

第47回幸楽会岐阜支部演奏会は平成22年8月28日(土)午後2時から、サラマンカホールにて開催予定です。

岐阜支部は、支部の新しい道を模索しつつ、新たな気持ちを持って当面の目標である、47回目の演奏会に向けて頑張りたいと思います。





支部は 今 NOW

演出にもこだわったり、毎年新しい試みをしながら活動しています。その他にも2006年「日本の作曲家たちの世界へ」を三重支部の企画で、開催。また、2007年と2009年の「岐阜支部演奏会」に賛助出演。本年度の2010年4月にも松阪コミュニケーションセンターにて「フレッシュコンサート」を予定しています。

二重支部声楽研究会

1980年第9回目の支部として和歌山県支部が誕生し、1981年12月に最初の事業「幸楽会コンサート」として母校のオーケストラを招き、和歌山県市民会館をはじめ県下各地でコンサートを開催。第2回からは会員による出演が続き、節目の第5回は1990年10月に松村英臣氏(第9回チャイコフスキーアンサンブルピアノ部門入賞)のコンサートを開催。1996年には第10回記念演奏会を開催。〈第一部〉は会員8名のソロ、〈第二部〉は母校の先生方クロス・ステップの斬新な感覚の演奏、〈第三部〉は会員によるアンサンブルとコーラスで盛り上げました。第15回記念演奏は斎藤雅弘先生の楽しいピアノコンサートを開催。そして第16回からは会員の子弟によるリリカ・コンサートと隔年に開催。2001年には第20回記念コンサート開催に向かって、会員力を合わせ頑張っていきたいと思います。

和歌山県支部  
支部長：新田博昭



## 第6回 リレー隨筆

今回の記事は私の担当となり、雑感を記してみる。

私は付属高校一年、短期大学と当時の専攻科を入れて3年、その後学部2年、卒業後すぐ助手に採用され、退職まで50年、計57年間学校の推移とともに歩んできた。入学時はそれぞれ高校45人、短大65人、学部75人というクラス編成で、担任も存在していた。私たちのクラスは、高校、短大と統いて担任は、故横井輝男先生で、親身になつて全員をよく支えてくださり、卒業以来一年も欠かさず、クラス会が開かれている。短大2年時には、同級生高井良純君作曲のオペラ『竹取物語』を上演した。(これが現オペラクーラブの始まりとなつているようだ)その後、味原校舎から庄内への移転に伴い、4t車に乗つて5人掛けの重い椅子などを運んだ。その後年々、大学も発展し、今振り返つて職させてもらつたと、感謝している。



フレッシュコンサート」に出演しています。フレッシュコンサートではその年に卒業した新人や、個々に活躍する会員が出演しています。演奏内容は、歌やピアノ演奏だけでなく、クラリネットやサックスなどの器楽や打楽器、近年ではボーカルの演奏などいろんなジャンルを取り入れた演奏会になっています。声楽研究会も、オペラ曲やドイツ歌曲、イタリア歌曲、日本歌曲、ミサ曲や童謡唱歌、他にもステイや山田耕筰といった作曲家にこだわって演奏したり、演出にもこだわったり、毎年新しい試みをしながら活動しています。

幸楽会三重支部では、会員により声楽研究会を結成し、林誠先生のご指導の下、独唱、重唱、合唱の研究および演奏活動を行っています。今までの活動は、2001年「Music

その他にも2006年「日本の作曲家たちの世界へ」を三重支部企画で開催。また、2007年と2009年の「岐阜支部演奏会」に賛助出演。本年度の2010年4月にも松阪コミュニケーションセンターにて「フレッシュコンサート」を予



幸楽会の活動としては、学生部長在職時に副会長を命ぜられ、当時学生部で一緒に働いていた辻井清幸さんに事務局長をお願いして、選挙規定や事務機構の整備、名簿の発行など多くの人達に助けていただいたことが思ひだされる。

準二理事と東京へ出向いた事など、懐かしい思い出が走馬灯のように脳裏を駆け巡っている。

今はコンクールやあちこちの舞台で幸楽会の会員たちが活躍されているのを見聞きし、喜びとともに同じ仲間として誇りに思つてゐる。

今後益々大学と幸楽会の発展を念じつつ…

次回は、辻井清幸さんにバトンをお渡しします。



同期会を  
開催された時は、  
幸楽会事務局まで  
お知らせ下さい。

☎06-6334-2832  
kougaku@daion.ac.jp



2009年1月24日(土)、神戸元町のカブエ萬屋宗兵衛にて、1987年度大阪音楽大学卒業生による同期会を開催いたしました。皆、働き盛りの40代になり多忙の中、関西近辺在住のピアノ、声楽科卒業生20名が参加し、楽しい時を共に過ごしました。

エンタリー形式によるミニコンサート、個性溢れる自己紹介ではそれぞれ自分をアピールし、情報交換の場にもなりました。最後は安川忠之さんの指揮で全員での合唱。演奏家、学校の先生、会社員、主婦と立場は違つても同じ大学で共に学んだ仲間、心の中にある音楽は通じているのだと思いました。

また何年後かにお会いしましょう。

1987年度  
大阪音楽大学卒業生  
同期会の報告  
南木(西川)優子

音高卒業45周年

同期会の報告  
加藤克雄



今年還暦を迎える大きな節目に大学時代に戻つてみようと思つた。懐かしい母校での同窓会を2009年4月5日(日)大阪音楽大学学生食堂(ぱうぜ)で開催することにいたしました。

新さんのピアノで軽快にスタート、歓談の内容は親の介護・病院通い・と苦労話がありましたが、高校時代のロマンスや趣味に打ち込んでいる話も聞かれました。

井上さんの伴奏で「花」「学生時代」を合唱したり鈴木さんのシャンソン、江川さんのピアノがあつて和やかなひとときでした。

最後はNHKテレビ「だんだん」より「いのちの歌」を歌い、これからも力強く生きましょ」と誓いあつてお開きになりました。

次回は、新幹事の栗原さんと新さんが、2011年に大阪ミナミのスイスホテルを候補に上げて計画を練っています。

文末になりましたが、早く開場提供いただいだ大阪音楽大学にお礼申し上げます。

1972年卒業ムジカ72 同窓会の報告  
青山佐世子、小原真理子、大塚裕美

会員名簿について  
の注意

大学や幸楽会のホームページにも掲載しておりますが、最近「大阪音楽大学同窓会名鑑」と称し、同窓会名簿の購入を勧めるダーリектメールが送付されていることが判明しました。現在、本学・幸楽会ともに名簿販売、ハガキ等による問合せは一切行つておりますので、くれぐれもご注意ください。

**メンバーサイトのパスワードが変わります**

個人情報が含まれるデータ(写真等)を会員が閲覧できるようにするために、パスワード制限を設けています。

会員専用ページにアクセスするためのIDとパスワードは以下のとおりです。

ID  
パスワード  
(すべて小文字)  
(4月1日から)

携帯電話からアクセス

幸楽会の各情報は、携帯電話からでも見ることができます。

幸楽会後援名義使用演奏会情報  
<http://concert.kougakukai.net/>



## 第43回幸楽会コンサート

2009年1月11日(日)13時開場・14時開演

初春の宴  
華やかに

2010年の年頭を飾る、幸楽会「ユーハイヤーコンサート」は1月11日ザ・カレッジ・オペラハウスにおいて華やかに幕が開きました。ロビーでは新年の挨拶が交わされ、お正月ムードに溢れました。厳しい世相も今日ばかりはちょっとお休みといったところでした。

が演奏され、幸楽会員には懐かしく、そして会員ではないけれど、お越しくださいた方にも我々の校歌を聴いていただきました。400名の方にお越しいただき、幸楽会員も幸先の良いスタートをきることができました。めでたしめでたし。

げで、New Yearコンサートらしい華やかな催しとなりました。多数の出演者が全員卒業生ということで、大変誇らしく感じております。新会長のもと、これからも是非続け新年の恒例行事にして戴きたく思います。

弾き歌いを、初めて聞きました。大阪  
弁で話されていた時とのギャップ…  
歌のお上手さにびっくりしました。

## 演奏会に 幸楽会の

云々の皆様へ



# 第44回 幸楽会コンサート予告 2011年1月10日(月・祝)

詳細が決定しだいホームページに掲載いたします。

ぜひ多数ご来場ください。

# Kougakukai Concert 幸葉会コンサート

編集後記

新しい会長にバトンタッチされます。

矢野会長お疲れさまでした。

幸楽会のボーリー・シモ広報委員長の指示を受け、少しづつではありますが、

リニューアルを繰り返しています。さら

に充実させていきますので、是非ご覧に  
より。ご意見ご感想お待ちしています。文庫は事務

なりご意見をお寄せ下さい 政府は事業  
仕分けにより、科学や文化・芸術への助

成金を削減する方針を打ち出していま

す。ますます我々を取り巻く環境は厳しくなります。

くなりそうです。昨年よりの新型インフレエノザの流刃。皆様は如何で～ようか?

お気をつけ下さい。それでは四月二五日

の総会で、元気にお会いできることを樂

しみにしています。

発行：2010年(平成22年)3月1日